

目黒区の小学生が北郷で田植を体験

目黒区緑ヶ丘小学校と北郷小学校の五年生ら



なれない手つきながらも一生懸命植えました。



最終日には藤田で
筈掘りも体験しま
した。



田植えの前日、青年
部のみなさんから事
前指導を受けました

五月十二日から十四日までの三日間、東京都目黒区立緑ヶ丘小学校（稲田正克校長）の五年生三十九名が角田市を訪れ、北郷小学校（渡辺美代子校長）の五年生三十三名と一緒に、農業体験学習を行いました。

緑ヶ丘小学校が角田で農業体験学習をするようになってから、五年目を迎えます。今年も昨年に引き続き続いて北郷小学校がホスト校になって、五月十三日に交流会と田植え作業を行いました。

田植えを行ったのは北郷小学校の南にある三〇アールの田んぼ。角田地区農協青年部の方々から手ほどきを受けながら、両校の子供たちが協力しあって、線引き、苗運び、そして田植えを行いました。今回植えた品種は「ひとめぼれ」です。当日は絶好の田植日和、子供たちは元気がいっぱい、泥の感触に歓声をあげながら、1株3本の苗をていねいに植えていました。

田植え作業後は、北郷公民館とボランティアグループ「たんぼぼ」北郷小PTAのみなさんから振る舞われたとん汁に舌鼓。その後、北郷小五年生と楽しく交流ゲームを行いました。

緑ヶ丘小学校の子供たちは、十月の秋の稲刈りが楽しみだと期待を寄せていました。

お知らせ

平成16年度から「農業用機械更新共済金支援事業」が始まります。

事業内容

認定農業者等が新規加入する「農機具更新共済」掛金の一部を助成して認定農業者等を育成するとともに、本市水田農業の持続的発展に資することを目的とした事業です。

補助対象者

- ・水田経営規模が4ha以上の認定農業者
- ・角田市水稲生産組織連絡協議会に加入している水稲生産組織ほか

補助対象掛金

平成16年度～平成18年度に新規加入した農機具更新共済掛金

補助対象期間

5年以内

補助対象農業用機械

- 次の農業用機械のうち、いずれか1台
- トラクター及びロータリー
- 田植機 コンバイン

補助金額

農機具更新共済掛金のうち、減価共済掛金（積立部分）の支払年額の20%以内の額（事務賦課金は対象外）で10万円を限度。

問合せ先 角田市農林課(63-2119)まで



2004 5 15

五月十五日、西根小学校で米づくり体験会が行われました。この取り組みは西根地区子ども会育成会が主催。

当日は一年生から六年生五十六人、父兄二十七人が参加し、高倉新山地内の水田十三アールにもち米の「みやこがねもち」を作付けしました。子供たちは、膝まで泥だらけになりながら苗をていねいに植えていました。

今回は秋に農業体験に来る東京都目黒区月光原小学校の先生方四人も参加。西根地区での秋の農業体験を楽しみにしながら、田植を体験していました。

西根小学校で米づくり体験会